

エクアドル共和国
ロハ州地下水開発計画
基本設計調査報告書

平成 13 年 2 月

国際協力事業団
株式会社 協和コンサルタンツ

無償一

CR (3)

01-005

エクアドル共和国
ロハ州地下水開発計画
基本設計調査報告書

平成 13 年 2 月

国際協力事業団
株式会社 協和コンサルタンツ

序 文

日本国政府は、エクアドル共和国政府の要請に基づき、同国の口八州地下水開発計画にかかる基本設計調査を行うことを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施しました。

当事業団は、平成 12 年 5 月 27 日から 7 月 10 日まで基本設計調査団を現地に派遣しました。調査団は、エクアドル政府関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施しました。帰国後の国内作業の後、平成 12 年 10 月 16 日から 10 月 27 日まで実施された基本設計概要書案の現地説明を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好親善の一層の発展に役立つことを願うものです。

終りに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成 13 年 2 月

国際協力事業団
総裁 齊藤邦彦

伝 達 状

今般、エクアドル共和国における口八州地下水開発計画基本設計調査が終了いたしましたので、ここに最終報告書を提出いたします。

本調査は、貴事業団との契約に基づき弊社が、平成12年5月より平成13年2月までの9ヶ月にわたり実施いたしてまいりました。今回の調査に際しましては、エクアドルの現状を十分に踏まえ、本計画の妥当性を検証するとともに、日本の無償資金協力の枠組みに最も適した計画の策定に努めてまいりました。

つきましては、本計画の推進に向けて、本報告書が活用されることを切望いたします。

平成13年2月

株式会社 協和コンサルタンツ

エクアドル共和国

口八州地下水開発計画基本設計調査団

業務主任 井 川 雅 幸